

平成23年度第4回国立大学法人埼玉大学経営協議会議事要録

日 時 平成23年11月15日(火)10:05~11:10
場 所 事務局第一会議室
出席者 上井学長、丸山理事、加藤理事、川橋理事、堀理事
佐々木委員、土肥委員、丸山委員、吉岡委員
欠席者 塩川委員、中井委員、福田委員
陪席者 尾崎監事、檜枝監事、西田副学長、八木副学長、高木教養学部長、山口教育学部長、伊藤経済学部長、山口理工学研究科長、中林理学部長、佐藤工学部長

前回議事要録の確認

平成23年度第2回国立大学法人埼玉大学経営協議会(平成23年6月29日開催)及び平成23年度第3回国立大学法人埼玉大学経営協議会(平成23年9月28~30日書面審議)議事要録(案)の確認が行われ、了承された。

報告事項

- 1 平成22事業年度財務諸表の文部科学大臣承認について
丸山理事から、平成22年6月30日付けで提出した財務諸表について、承認された旨の報告があった。
- 2 平成23年度外部資金の受入状況について(9月末現在)
川橋理事から、平成23年9月末現在における本学の外部資金の獲得状況について報告があった。
- 3 知的財産の実績について
川橋理事から、平成22年度の本学における知的財産の実績及び推移等について報告があった。
- 4 平成22年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
西田副学長から、平成22年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

その他

- 1 平成24年度概算要求について
丸山理事から、平成24年度概算要求の概要等について説明があった。
- 2 最近の予算の動向について
丸山理事から、最近の予算の動向として、第3次補正予算、国家公務員給与引き下げ特例法案等について説明があった。

主な意見は次のとおり

人件費の削減については、国が実施した際には国立大学法人も何らかの対応が必要と思われる。

例えば、国立大学附属病院の看護師などは、現に人が集められない状況であり、7.8%の削減となるとさらに厳しいことや、附属学校の教諭についても、人事交流を行っている都道府県が同様な削減を行わなかった場合どうするかといった問題などがある。

また、地域手当についても、低く抑えている大学では、取り扱いを考える必要があるのではないか。

非常に難しい問題であるが、大学独自の状況、学内固有の状況及び他大学の対応等を総合的に勘案して対処してするしかないと思われる。

上記意見に対して、学長から、職種に応じた対応や、地域手当との関係について、どう考えていくか非常に難しいが、色々な状況を見ながら取り組んでいくことなどが説明された。

3 埼玉大学における財務分析について

丸山理事から、本学の財務分析について、年度ごとの比較及び同規模大学との比較について、配付資料に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり

将来を見通して大学として目標数値を検討のうえ設定し、それに向けて努力していくことが必要ではないか。

上記意見に対して、理事から、現在は予算編成方針において、各部局で配分された予算を教育研究の充実に配慮しつつ、各経費の割合を決めることとしており、大学全体としての目標数値は設定していない状況であるが、今後、目標数値を設定するかどうかも含めて、検討していくことなどが説明された。

4 次回日程（平成24年1月19日（木））

学長から、開催時間については、改めて各委員の都合を調整したい旨の連絡があった。